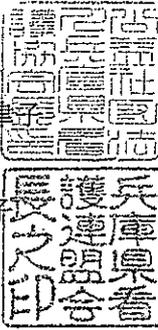


令和6年1月吉日

兵庫県知事 齋藤 元彦 様

公益社団法人兵庫県看護協会会長 丸山 美津子

兵庫県看護連盟会長 服部 玲子



令和6年度兵庫県予算編成に対する最重点要望

地域包括ケアシステムの確立と実現に向けては、医療・介護ニーズが増大し4,500人の看護職不足が推計される2025年が目前となった今も難航しております。看護職需要推計について、地域の実情に応じた地域医療構想との整合性や地域偏在の是正などを検討し、次期保健医療計画に反映させるとともに、地域における看護職不足、地域偏在是正のため、県からの委託により実施しているナースセンター運営事業についての体制強化へのご支援をお願いします。

現在の拠点型から、身近な地域の相談員によるオンライン相談の開設、移動型ナースセンター相談等支援を強化し、確保策に積極的に取り組んでまいりたいと思います。

少子高齢人口減少が進む中、生産年齢人口の減少、介護医療ニーズのさらなる増大が予測され、将来を見据えて看護職を確保するため、中高生等若者世代に看護の魅力を発信し職業として看護を選択されるよう教育委員会の協力をお願いします。

コロナ禍では、過酷な勤務環境の中、保健・医療・介護など全ての看護職が使命感を持って看護活動に従事しました。このことから、看護職員処遇改善評価料の新設や国家公務員医療職三表の見直しなどがありましたが、一部の看護職に限られています。全ての看護職の処遇改善の実現にご支援をお願いします。

また、令和4年12月の感染症法及び医療法の改正により、自然災害、感染症支援にかかる看護職の応援派遣体制の仕組みが新たに構築されました。当協会においては、厚生労働省の指定を受けて日本看護協会が実施する「新たな災害支援ナース」養成研修を実施し、270名が受講し、研修修了者としての登録を進めております。災害・新興感染症に対応できるよう、災害支援ナースの応援派遣に係る県と医療機関との協定締結をお願いするとともに、災害支援ナースの確保及び研修・訓練の実施等災害支援ナースの質の維持及び向上にご支援をお願いします。

つきましては、以下の項目について格別のご高配を賜りますようお願いいたします。

記

1 地域における看護職の確保

- ① 看護職の処遇改善と離職防止への支援
- ② プラチナナースの活用・就業促進への働きかけ
- ③ 中学校・高校での看護の魅力発信 いのちの授業等
- ④ 看護基礎教育環境の充実、看護教員の確保と質向上
- ⑤ ナースセンターの体制見直し
- ⑥ 在宅・介護分野における看護職員不足への対策

- 2 看護職の働き方改革の推進
 - ① 看護職のヘルシーワークプレイス推進（処遇改善）
 - ② 看護補助者確保への支援
 - ③ 看護業務負担軽減のためのIT・DX化導入支援
 - ④ 看護職のハラスメント対策

- 3 災害・新興感染症に対応する看護職の養成・応援派遣体制の整備
 - ① 「新たな災害支援ナース」の登録・応援派遣の仕組みの構築、医療機関との協定締結
 - ② 災害支援ナース養成、リスト管理、活動支援等災害・新興感染症に対応する看護職の人材育成への支援
 - ③ 感染管理認定看護師等を増員するための支援
 - ④ 公衆衛生を担う保健師の離職防止、人材育成

- 4 専門性の高い看護職の育成促進とネットワークの推進
 - ① 感染管理認定看護師の活躍推進
 - ② 認定看護師の地域での活用促進
 - ③ 特定行為研修の受講促進、特定行為研修修了者の活用
 - ④ 医療的ケア児に対応可能な看護職確保、学校看護師等のケア力向上